

パクン、来日中の母校の後輩たちに日本の魅力を伝える “KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-”

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、日本政府（外務省）が推進する“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-（北米地域との青少年交流）の一環でコロラド州ランパート高校の生徒を招へいします。7月24日、お笑いコンビ「パクンマクン」のパクンことパトリック・ハーラン氏の母校でもある同高校の生徒ほか142名に、パクンが日本語の勉強方法と日本の魅力について語ります。



（提供：ハブ・マーシー）

日時：7月24日（水） 16:30～17:00
場所：日本青年館ホテル 3F国際ホール
（東京都新宿区霞ヶ丘7-1）

来日米国高校生(142名)

滞在期間：7月16日（火）～7月25日（木）

参加校：ウォルト・ウィットマン高校、ブーンズボロ高校（以上メリーランド州）、ランパート高校（コロラド州）、ティンプビュー高校（ユタ州）、ドクター・フィリップス高校（フロリダ州）、グラント高校、ルーズベルト高校（以上オレゴン州）、リバーウッド国際高校（ジョージア州）



国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、日本政府（外務省）が推進する“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-（北米地域との青少年交流）の一環として、2013年度から計4,600名の日米間の青少年交流（日本人青少年の米国への派遣および米国人青少年の日本への招聘）を実施しています。

本年5月から7月にかけて、米国の中学生・高校生・大学生900余名が来日します。10日間の日程で来日し、日本文化、最先端技術を体験するほか、小グループに分かれて各地を訪問し、文化遺産の見学、学校交流、ホームステイ等に参加します。 WEB <http://www.jpf.go.jp/intel/youth/index.html>

【問い合わせ】国際交流基金 青少年交流室 担当：古屋、大西 電話：03-5369-6022